

# 沖 大 法 学 総 目 次

沖大法学会創立十周年記念号

沖大法学論叢 第1巻第1号 昭和50年3月

・論文

- |                       |              |
|-----------------------|--------------|
| 基本的人権規定の私人相互間への適用について | 森 田 友 喜 (1)  |
| 「資本概念」とイギリス法          | 金 子 勲 (33)   |
| ソ連ナショナリズムに関する一考察      | 落 合 忠 士 (77) |

・資料

- 自然資源における公共信託の法理
- 効果的な裁判所の介入— (抄訳-1) J・L・サックス著
- 月 岡 利 男 訳(115)

沖大法学論叢 第2巻第1号 昭和51年3月

・論文

- |                        |               |
|------------------------|---------------|
| 入会権の研究概観               | 大 井 浩 太 郎 (1) |
| 内部者取引規制とイギリス法の動向       | 金 子 勲 (26)    |
| アメリカ連邦所得税法における必要経費について |               |
| —給与所得の必要経費を中心に—        | 石 島 弘 (67)    |
| 児島惟謙にみる司法権の独立と裁判官選任制度  |               |
| —司法権独立の一考察—            | 森 田 友 喜 (111) |

沖大法学(沖大法学論叢改め)第3号〔沖縄大学創立20周年記念号〕 1980年  
創立20周年及び法学会設立記念号の発行に寄せて

比 嘉 康 光

・論文

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| 相続回復請求権に関する一考察     | 島 仲 憲 生 |
| 取締役の忠実義務 — 棚牡丹利益 — | 新 城 将 孝 |
| 生存権論考              | 森 田 友 喜 |

・資料

- |       |         |
|-------|---------|
| 怠学と刑罰 | 比 嘉 康 光 |
|-------|---------|

沖縄における地籍調査（一）

佐久川 政 一

沖大法学 第4号 1982年

・論文

国際法における目的と構造

組 原 洋

沖縄における祭祀承継の問題点について

島 仲 憲 生

規則10(b)-五 会社不当経営規制の動向

新 城 将 孝

・資料

沖縄における地籍調査（二）

佐久川 政 一

沖大法学 第5号 1983年

・講演

国際法のことあれこれ

— 沖縄問題、尖閣列島問題にもふれて —

高 野 雄 一

・論文

法人類学の内容（Ⅰ）

組 原 洋

開示制度と取締役の民事責任

新 城 将 孝

沖大法学 第6号 1984年

・講演

拘禁二法と憲法改悪

佐々木 哲 蔵

・論文

法人類学の内容（Ⅱ）

組 原 洋

アメリカにおける会計士の第三者に対する責任

— 判例の展開を中心にして —

新 城 将 孝

二 沖大法学 第7号 1989年

・研究ノート

商法第26条1項に関する判例の研究

本 島 浩

情報公開条例に関する判例の動向

前 津 栄 健

・資料

法人類学の内容（Ⅲ）  
 圧力団体活動の実際

組原 洋  
 ヘンリー・A・ターナー  
 照屋 寛之（訳）

沖大法学 第8号 1989年

・論説

「精神障害」者に対する刑事「責任化」について 小西 吉 呂

・研究ノート

不法行為における事故抑止と結果回避義務について 山口 龍 之  
 田中角栄政治に関する一考察 照屋 寛 之

・判例評釈

百貨小売を営業とする会社の店舗の「取締役店長」が表見支配人に  
 当るとされた事例 本 島 浩

沖大法学 第9号 1990年

・論説

裁判官の勤務評定と出向 山口 龍 之  
 田中角栄の立法行動に関する一考察 照屋 寛 之

・資料

法人類学の内容（Ⅳ） 組原 洋  
 戦後沖縄における法体系の整備 久 貝 良 順

沖大法学 第10号〔沖縄大学法学会創立10周年記念号〕 1991年

巻頭言 佐久川 政 一

・論説

日本におけるマイノリティー問題－アイヌ問題を中心に－ 新 崎 盛 暉  
 触法精神障害者の刑事責任能力に関する序論的考察 小 西 吉 呂  
 「平和」考 組 原 洋

・研究ノート

株主の株主名簿閲覧謄写請求権に関する判例の研究	本島 浩
地下水保全思想と宮古島地下水保護管理条例	小川 竹一
脳死と臓器移植に関する文献整理	山口 龍之
沖大法学総目次	

## 「沖大法学」小史

当初、全学的な機関誌として沖大論叢（1960年3月創刊）があり、法学科のみならず全学的に執筆者を募っていたが、その後、沖大法学論叢（1975年3月発行）に名称変更し、法学科のみの機関誌となり、現在のように法律関係の論文のみを掲載することになった。さらに、沖縄大学創立20周年及び法学会設立を記念して、第3号から沖縄大学法学会発行とし、沖大法学（1980年6月発行）と名称を変更し、今日に至っている。（従って、沖大法学論叢第1巻第1号、第2巻第1号がそれぞれ沖大法学第1号、第2号として数えられることになる。）

## 沖大法学著者別索引 (1～10号)

<b>新崎 盛暉</b>	
日本におけるマイノリティー問題－アイヌ問題を中心に－	沖大法学第10号
<b>石島 弘</b>	
アメリカ連邦所得税法における必要経費について	
一給与所得の必要経費を中心に－	沖大法学論叢第2巻第1号
<b>大井 浩太郎</b>	
入会権の研究概観	沖大法学論叢第2巻第1号
<b>小川 竹一</b>	
地下水保全思想と宮古島地下水保護管理条例	沖大法学第10号
<b>落合 忠士</b>	
ソ連ナショナリズムに関する一考察	沖大法学論叢第1巻第1号

**金子 勲**

「資本概念」とイギリス法  
内部者取引規制とイギリス法の動向

冲大法学論叢第1巻第1号  
冲大法学論叢第2巻第1号

**久貝 良順**

戦後沖縄における法体系の整備

冲大法学第9号

**組原 洋**

国際法における目的と構造  
法人類学の内容（Ⅰ）  
法人類学の内容（Ⅱ）  
法人類学の内容（Ⅲ）  
法人類学の内容（Ⅳ）  
「平和」考

冲大法学第4号  
冲大法学第5号  
冲大法学第6号  
冲大法学第7号  
冲大法学第9号  
冲大法学第10号

**小西 吉呂**

「精神障害」者に対する刑事「責任化」について  
触法精神障害者の刑事責任能力に関する序論的考察

冲大法学第8号  
冲大法学第10号

**佐久川 政一**

沖縄における地籍調査（一）  
沖縄における地籍調査（二）

冲大法学第3号  
冲大法学第4号

**佐々木 哲蔵**

拘禁二法と憲法改悪

冲大法学第6号

**島 仲憲生**

相続回復請求権に関する一考察  
沖縄における祭祀承継の問題点について

冲大法学第3号  
冲大法学第4号

**新城 将孝**

取締役の忠実義務 — 棚牡丹利益—  
規則10(b)-五 会社不当経営規制の動向  
開示制度と取締役の民事責任  
アメリカにおける会計士の第三者に対する責任  
— 判例の展開を中心にして—

冲大法学第3号  
冲大法学第4号  
冲大法学第5号  
冲大法学第6号

**高野 雄一**

国際法のことあれこれ

**月岡利男**

自然資源における公共信託の法理

—効果的な裁判所の介入— (抄訳-1)

J・L・サックス著

沖大法学論叢第1巻第1号

**照屋寛之**

田中角栄の立法行動に関する一考察

沖大法学第9号

田中角栄政治に関する一考察

沖大法学第8号

圧力団体活動の実際(翻訳) ヘンリー・A・ターナー著

沖大法学第7号

**比嘉康光**

怠学と刑罰

沖大法学第3号

**前津栄健**

情報公開条例に関する判例の動向

沖大法学第7号

**本島浩**

商法第26条1項に関する判例の研究

沖大法学第7号

百貨小売を営業とする会社の店舗の「取締役店長」が表見支配人に

当るとされた事例

沖大法学第8号

株主の株主名簿閲覧謄写請求権に関する判例の研究

沖大法学第10号

**森田友喜**

基本的人権規定の私人相互間への適用について 沖大法学論叢第1巻第1号

児島惟謙にみる司法権の独立と裁判官選任制度

—司法権独立の一考察—

沖大法学論叢第2巻第1号

生存権論考

沖大法学第3号

**山口龍之**

不法行為における事故抑止と結果回避義務について

沖大法学第8号

裁判官の勤務評定と出向

沖大法学第9号

脳死と臓器移植に関する文献整理

沖大法学第10号